

平成 24 年 9 月 28 日

三木町長 殿

三木町百眼百考会議
安らぎづくり部会 座長 内原 敬

提 案 書

次のとおり、提案します。

記

1 提案する施策の名称
危険町道等の整備

2 提案する施策の内容
町道高野大宮線西よりの一部区間 2 車線化

3 現状の課題（提案の目的及び理由）

その他町道高野大宮線は、県道三木牟礼線と県道小蓑前田東線を結ぶ主要幹線道路であり、新川左岸の 1 級町道高野医大線と合わせて 2 級河川新川の管理道路としての機能も果たしている。2 県道を結ぶ区間のほとんどは、2 車線化になっているが、一部区間のみ 1 車線のため交互通行となり、通行者にとって大変不都合が生じている。また、無理な突っ込みのため、途中で立ち往生することや、以前には死亡事故も発生している。

左岸側の高野医大線は、ほぼ全線が 1 車線であるため、自動車の通行量は高野大宮線のほうが圧倒的に多い。

以上のことから、町としても以前から道路改良計画はあったが、隣接地権者の理解が得られず、用地買収に応じてもらえなかったため、改良が進んでいない。

今回の提案は、用地買収をせず、土羽部分の法起こしを行うことで道路幅員を広げ交通支障の解消を目的とする。

しかしながら、道路幅員や後述の拡幅計画の関係で、国庫及び県費の補助要件を満た

さなかった場合は町単独事業となる可能性がある。

4 提案する施策の実施により予想される効果

2車線になることで、今までの問題が解決し、スムーズな通行が可能になる。また、歩行者や自転車の通行も安全を確保できるようになる。

しかしながら、今回の提言箇所の西側にまだ拡幅できていない場所があり、その部分に関しては、用地買収が必要になることから、今回の提言からははずしているが、今後の課題として検討していただきたい。

5 提案する施策の実施に要する費用の額及び内訳

(工事費)

延長約 70m 高さ約 3m の重力式擁壁の場合

災害用総合単価現場打擁壁 43,130 円/m³

262 m³ × 43,130 円 = 11,300,000 円

L型擁壁標準タイプの設計施工費用も検討すること。

(掘削土工費用の違いのため)

コンサル委託時点で費用対検討作業をさせてもOK

(委託料)

測量設計委託料 約 100 万円

合計 12,300,000 円

6 その他参考資料 (添付資料の名称)